

地域の皆様と共に永く住み続けられる街づくりを進める
「ちどり福祉会」の最新情報



社会福祉法人
ちどり福祉会広報部

福岡市東区八田 1-4-15
TEL: 092-691-5089
<http://www.ikiiki8ta.jp>

いきいき

春号

2017年 4月発行

題字 特養いきいき八田利用者様



お花見



魚釣り



麻雀クラブ



葉書き絵



囲碁クラブ

元気が湧き出すデイサービスを目標に、お誕生会、パン作り、絵手紙、書道、麻雀、魚釣り(春・秋)などのイベントを定期的に開催しています。特にご好評の魚釣りでは、箱崎埠頭で釣ってきた鰯(いわし)などの魚を職員が調理し、皆様でいただきます。釣りに行かない方も、一緒にいただくことで会話も弾み、次回の釣りを楽しみにしていきたいと思います。その他にもボランティアさん主催の「きまぐれ喫茶」や、お抹茶を丁寧に点てたお茶会では、特養、ショートステイ、のどか、サービス付き高齢者向け住宅のご利用者様との笑顔を交わし合う場、「いきいき」とした交流の場となっています。

職員一同、笑顔でもてなしを心掛けて「来てよかった、楽しかった」と感じていただける一日を提供したいと、心を一つに頑張っています。

自宅で過ごすことが多い高齢の方にとって、デイサービスに通うことは大きな勇気であり、不安もかなりのことだと思います。箱崎デイサービスは看護師と作業療法士が常勤しておりますので、ご利用様はもちろんご家族様からのご相談にも乗ることができ、安心してご利用いただけます。またお泊りサービスにも対応しておりますので、お気軽にお尋ねください。

(介護職員 水野 元子)

妻と共に…

特養いきいき八田入所者様ご家族

「特養いきいき八田」に妻が入所したのは、2016年1月でした。待機者が大変多い中で入所ができホッとすることにも大変な喜びでした。

現在、要介護4で右目が失明し、左目もかすかに見える状態です。「いきいき八田」に入所する前の施設ではオムツを使用していました。こちらに来てからはスタッフの皆さんの手厚い介護で失禁がなく、オムツは使用していません。

入所当時はまだ持ち前のキップの良さで、他の入所者さんへ元気に話しかけ、皆さんを笑わせるような妻でした。そのような妻が先生から病状が思わしくないと説明を受けたこともありましたが、今は落ち着いています。

私が施設を訪れるたびにスタッフの皆さんが笑顔で迎え入れていただき感謝に堪えません。まだまだ、これからもスタッフの皆さんにはお世話になると思います。皆さんの奮闘にはいつも頭が下がる思いでいっぱいです。私も時間が許す限り施設の行事には精一杯参加していこうと思っています。今後ともよろしくお願いします。

今年も届いた贈り物 ～いきいき八田家族会様より～

今年も家族会の皆さんから全職員とボランティアさんにバレンタインのお菓子を頂きました。ありがとうございました。



毎年一名分ずつ袋詰めしてくださいます



今年もありがとうございました

美味しく健康に ～いきいき箱崎 栄養ケア・食事委員会～

栄養ケアマネジメント委員会

主に利用者様の栄養管理や食事形態の検討等について話し合い、体重やお食事の摂取量、日々のご様子等を伺いながら、お一人おひとりに合ったプランを作成しています。

食事委員会

毎月おやつ作りを計画・実施しています。皆様に喜んで頂ける様に各委員がアイデアを持ち寄り、季節折々にちなんだ献立を立てています。その中でも好評だったのが、ふわふわの白玉団子を使ったあんみつやぜんざいです。白玉粉をお水の代わりに豆腐で捏ねて作っているので、軟らかいお団子に仕上がります。

いつまでも皆様に美味しく健康に食事をしていただけるように、日々邁進しております。

(特養いきいき箱崎 栄養士 岡山 禎子)



毎月会議を行っています



おやつ作り：ぜんざい



おやつ作り：水ようかん

いきいき八田デイサービス只今奮闘中！

～たたりハビリテーション病院TQM大会～

本年度いきいき八田デイサービスは、チーム名『八田げんき会』として参加しました。以前より取り組んできた体操、サークル活動の見直しや改善。新しく取り組み始めた『八田げんき会』について発表させていただきました。結果は第3位でしたが、デイスタッフ一丸となって、利用者様全員が参加でき、笑顔になれるような活動を目指しこれからも進化し続けていきたいと奮闘中です。(八田デイ副主任 殿川 香奈子)

TQM (Total Quality Management総合的品質管理)とは…組織全体として統一した品質管理目標への取り組みを経営戦略へ適用したもの。



いきいき八田デイサービス職員です

ちどり福祉会 理事紹介



理事 井上 滋子

好きな食べ物

ごはん
(つがれた飯は残しません)

趣味

好きな事にはまって熱中すること。最近では、くまモンの動画をネットで見る事です。癒やされてます。

座右の銘

笑う門には福来たる

ちどり福祉会の運営をされている理事の方々をご紹介しますコーナー。今回は理事の井上様にQ&A方式でインタビューをさせていただきました。

Q：井上理事の理想の介護職員像を教えてください。

A：理想の介護は何だろうと悩みつつも努力していける人と思います。

Q：井上理事の理想の施設を教えてください。

A：利用者やその家族、そこで働く人、みんなの尊厳が尊重され守られる施設が理想です。これは施設だけ単独の努力でできることではないので、そのような施設を目指して頑張っている施設が理想です。

Q：ちどり福祉会のこれまでの歩みを振り返っていかがでしょうか。

A：関わって短期間の感想ですが、広々いろんな人の意見を聞きながら運営していく努力をされているということが印象的でした。今後もそのような姿勢を貫いてほしいなと思っています。

Q：今後の介護保険法の展望をお聞かせください。

A：今までの政府の福祉政策の流れを見ても、黙っていたら良い方向にはならないのは間違いないです。声なき声をくみ取ってもらえない時代なのは厳しいと思いますが、あきらめずに発言し、意見表明をして、ひとりは小さい力でも大きな運動にしていけることが必要だと実感しています。

社会福祉法人制度改革

昨年3月に社会福祉法が改定され、今年4月から社会福祉法人制度改革が全面施行となります。改定の主な内容は、社会福祉法人の経営組織の管理強化や事業運営の透明性の向上などを図るものです。この改定は、2014年頃に「特別養護老人ホームが必要以上にお金を貯め込んでいる」と国の審議会が発信したことに端を発するものです。しかしそのような特別養護老人ホームは全国的にもわずかであり、ほとんどはこの間の度重なる介護報酬改定の影響により、運営資金を維持するのがやっとの状況です。組織の管理強化や透明性の向上は重要なことですが、公益性・非営利性を担保し、利用者を守る経営を継続するための介護報酬の改善もまた必要なことではないでしょうか。

福岡市でも介護予防・日常生活支援総合事業が開始に

介護保険制度の改正により、現在の要支援者への介護サービスの一部である「介護予防訪問介護」（ホームヘルプサービス）と「介護予防通所介護」（デイサービス）が、全国一律で提供されるサービスから、市町村が実施する地域支援事業へと移行され、「介護予防・日常生活支援総合事業」（以下；総合事業）として、福岡市でも今年4月から実施されます。これまでとほぼ変わらないサービスに加え、スタッフなどの基準を緩和し料金が安くなるサービスが追加されますが、料金が安くなる半面、一定の研修を受けた無資格者でもサービスを提供できるようになるため、サービスの質の確保が懸念されるところです。この事業を利用する方のケアマネジメントは地域包括支援センターが担当しますので、ご心配な方は地域包括支援センターへご相談ください。

（特養いきいき八田 統括部長 川添 大介）

入浴のお手伝いや機能訓練といった専門職によるサービスが必要な方

介護予防型訪問サービス

サービス内容 } いままでの介護予防訪問介護と
利用者負担 } 同じです

介護予防型通所サービス

サービス内容 } いままでの介護予防通所介護と
利用者負担 } 同じです

掃除や体操といった専門職以外でも提供可能なサービスのみが必要な方

生活支援型訪問サービス

サービス内容 } 一定の研修を受講した者が居宅を訪問し、掃除、調理、洗濯などの日常生活上の支援を行います。

利用者負担 } いままでの介護予防訪問介護の7割程度の費用でサービスを受けられます。

生活支援型通所サービス

サービス内容 } 専門職（看護師など）以外でも提供可能な体操やレクリエーションを行います。

利用者負担 } いままでの介護予防通所介護の7割程度の費用でサービスを受けられます。